

キウイフルーツ特報 No. 1

2019. 3. 15

JA 中野市営農センター

JA 中野市キウイフルーツ研究会

園地の生育状況をよく観察し、予防を意識した防除を実施しましょう。特に、カイガラムシの果実被害が散見されますので、発生園は今回の防除を徹底して行ないましょう。

病虫害防除

◎発芽前の散布（3月下旬～4月初旬）

* 他の園地や隣接するハウスビニールにかからないように散布する。

散 布 薬 剤	水	90ℓ当り	散布日 4月 日 散布量 ℓ
	展着剤	10ml	
	石灰硫黄合剤	10ℓ	
対象病虫害	カイガラムシ類		
散 布 量	10a当り 300ℓ * 若木の場合、樹体に十分かかる量を散布する。		

果実軟腐病対策

前年度の着果痕(果柄)には、果実軟腐病の越冬菌が潜んでいます。着果痕を切除し、越冬菌を減らしましょう。